

とよしの健全性、安全性、成長性

自己資本比率

2024年9月期における、とよしの自己資本比率は、国内基準の4%、国際基準の8%を上回る**9.90%**となりました。自己資本比率は金融機関の経営体力を示す指標であり、皆様に安心してお取引いただけますように、今後とも「堅実経営、健全経営」を行ってまいります。

不良債権比率

●信用金庫法及び金融再生法に基づく開示債権比率 (総与信に対する不良債権比率)

信用金庫法及び金融再生法に基づく不良債権比率は、**2.85%**と、2024年3月期に比して**0.18**ポイント上昇しました。

預金積金残高

預金積金残高は、地域の皆様よりのご信頼のもと、**1兆8,784億円**と2024年3月期に比して**503億円**の増加となり、堅調に推移しました。

融資金残高

融資金残高は、住宅ローンなど個人ローンを中心に地域の皆様への積極的な取組みにより、**9,478億円**と2024年3月期に比して**242億円**の増加となりました。

収益状況 (業務純益、経常利益、当期純利益)

2024年9月期(上半期決算)は、業務純益**20億円**、経常利益**16億円**、当期純利益**12億円**となりました。また、2020年3月期より開示を追加している実質業務純益は**18億円**、コア業務純益は**18億円**となりました。

内部留保

とよしの財産である会員勘定(出資金・特別積立金等)は**820億円**となり、より内部留保を充実することができました。

自己資本比率の状況

2024年9月末の当金庫の自己資本比率は**9.90%**となりました。自己資本比率は、金融機関の経営体力を示す指標であり、出資金・利益準備金・特別積立金等の「自己資本の額」を「分子」として、各資産にリスク・ウェイトを乗じた合計額の「リスク・アセット」を「分母」として算出します。

① 自己資本の額

(単位:百万円)

項目	2024年9月期
コア資本に係る基礎項目	83,050
出 資 金	843
利 益 剰 余 金	81,234
外部流出予定額(△)	50
一 般 貸 倒 引 当 金	1,022
コア資本に係る調整項目(△)	297
合 計(自己資本の額)	82,752

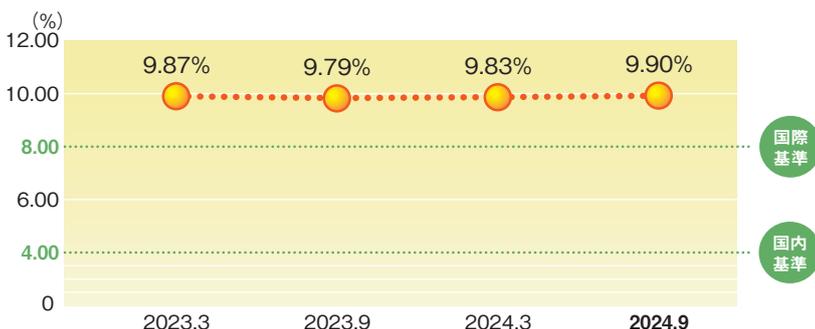
② リスク・アセット

(単位:百万円)

項目	資産の額	リスク・アセット
オン・バランス取引	1,987,098	806,726
オフ・バランス取引	36,960	1,382
C V A リ ス ク	—	0
オペレーショナル・リスク	—	27,495
合 計	2,024,058	835,605

自己資本比率(①自己資本の額÷②リスク・アセット) ➡ $82,752 \div 835,605 = 9.90\%$

●自己資本比率の推移



主に地域の皆様への貸出金増加等の要因からリスク・アセットが増加しておりますが、自己資本も順調に増加しています。